



# 高齢患者の “慢性疼痛”に対する アセスメント&ケア

認知症などで症状が訴えられない、見分けにくい  
身体的苦痛を素早く察知し適切な緩和・改善に導く

※講義時間：180分

痛みを訴えない時は痛みがない？ 注意すべき高齢者の痛みの判断  
身体的苦痛を全人的苦痛にしない！ 重要なのは早期発見と早期緩和

山下いずみ氏

江別市立病院  
認知症疾患医療センター看護師長  
患者支援センター看護師長  
老人看護専門看護師

札幌医療福祉専門学校卒業後、江別市立病院に勤務し現職。2008年北海道医療大学大学院看護福祉学研究科修士課程（老人看護学専攻）修了。2010年12月老人看護専門看護師資格を取得。院内、地域や各種学会で高齢者と家族の意思を支えるケア、認知症高齢者のケアについての講演や発表も多い。臨床での豊富な経験を活かし、現場がイメージしやすく、実践につながる解説を行う。

録画配信

[視聴期間]

オンライン

約2週間 申込2~3日後から  
視聴できます。

受講料  
税込

一般 13,000円 会員 10,000円

※テキストはpdfでご提供します。(印刷可)  
※PC/タブレット/スマートフォンなどインターネット環境が必要です。

## プログラム

### 1. 高齢者が抱える慢性疼痛と評価

- 加齢と痛みの関係 ●高齢者に痛みが起こりやすい疾患
- 高齢者の痛みに対する医療者の誤解や偏見
- 痛みの種類とアセスメントツール
- 痛みを緩和・改善する要因と増悪させる要因

### 2. “慢性疼痛”を患者の変化からアセスメントする ～認知症などで訴えられない、わかりづらい場合も含めて

【身体状況の変化】からのアセスメント

- 呼吸促拍、血圧上昇、冷汗、発熱などからの判断
- 炎症所見など検査データからの判断

【表情や言動の変化】からのアセスメント

- 元気がない、苦痛表情、怒りなどからの判断

【日常生活動作の変化】からのアセスメント

- 食事が進まない、眠れないなどからの判断

【その他の行動の変化】からのアセスメント

- 夜間に興奮する、頻回のナースコールなどからの判断
- 家族や関係者の情報からの判断

### 3. “慢性疼痛”を緩和・改善するケアの具体策

- 鎮痛剤の使用、タイミング、評価
- 日々実践できる疼痛緩和・改善のケア
- 慢性疼痛の緩和・改善につながる拘縮予防ケア
- 痛みが原因となるせん妄のケア

プログラムや講師プロフィールなどセミナーの詳細はこちらから▶

日総研 17237

検索

関連雑誌

現場実務のスキルアップ！

認知症看護と看取りの実践・教育に！

## 臨床 老年看護

Web教材+実務専門誌 (定期刊行物・会員制)

B5判 96頁  
入会金 3,000円  
年間購読料  
18,900円 (共に税込)

今後の特集

- 一般・療養病床における高齢・認知症患者のケア [5-6月号]
- がんの知識と高齢がん患者の看護 [5-6月号]
- グリーフについて考える [5-6月号]
- 高齢者のうつ病・うつ状態の理解と看護 [7-8月号]
- 睡眠と睡眠障害について考える [7-8月号]
- 老年看護学教育の工夫と実際 [7-8月号]

優れた接遇サービスを実践する病院・介護事業所を表彰



## 日総研 接遇大賞

応募は9月30日まで。発表は11月。

これまで受賞された全48施設の特色を  
Webで公開中

接遇大賞

検索

国家資格の受験資格を取得することができる養成所

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

## 社会福祉士養成所 通信課程

## 精神保健福祉士養成所 通信課程

お問合せ

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索